

# グアム日本人会ニュース

## JAPAN CLUB OF GUAM

ホームページ <http://www.jpncclubguam.org/>

# 賀

在ハガツニヤ日本国総領事  
入山 健之助



グアム日本人会会員の皆様新年明けましておめでとうございます。皆様方には、御家族共々新しい良い年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。昨年3月末、私がグアムに着任した当時、台風ボンソンアの後遺症で、椰子の樹は葉も少なく実一つもなく、また、ハイビスカスやブーゲンビリアの花も殆ど見られず南国に赴任した期待を裏切られ、寂しい感じを抱きました。

しかし、グアムの人々は自然災害から、早く立ち直り、以前のように日本人旅行者を多数誘致することに常に強い関心を持って取り組んでいることをカマチョ知事や政府要人から耳にしてきました。5月の「サマーキャンペーン」のための訪日や10月の「世界旅行博2003」にこれまでにない30人のミッションを送り、成功を収めたことにも伺えます。

昨年末から新年にかけては、日本からの旅行者も順調に増え、航空機も満席の状態が続くようになり、ホテルロードにも従来の活気が戻って来ました。

昨年特に強い印象を受けたことは、日本人学校の運動会と日本人会の秋祭りです。

運動会は、全日制と補習校が合同で、日本人会も共催し、生徒達の元気一杯の活躍に感動しました。

秋祭りについては、11月に入ってから私も会う人ごとに「29日は、イパオパークで会いましょう」と呼びかけてグアムの人々に日本文化の一端を知って貰うよう勧誘に努めました。当日は好天にも恵まれ、昨年を上回る1万7千人が集まり、食べて、踊って、観て、楽しんで行かれました。

12月3日天皇誕生日レセプションに出席いただいた各界の方々からジャパン・フェスティバルの成功について賞賛の言葉をいただきましたが、これも偏に、日本人会の皆様が今年の秋祭りは、絶対に成功に導くという強い意志と心一つにして自分の持ち場に責任を持ち、目に見えない御努力が実を結んだ結果に相違ありません。

今年は、日米交流150周年でもあり、日本とグアムの交流が一層盛んになることを願い、また、皆様にとりまして素晴らしい年でありますようお祈り申し上げ新年の御挨拶とさせていただきます。

### 新年のご挨拶



A HAPPY  
NEW YEAR

グアム日本人会会長  
高木 秀暢



新年明けましておめでとう御座います。皆様にとりましては、昨年度はどんな年でありましたでしょうか？ここ数年間を振り返ってみますとワールドトレードセンター事件、アフガニスタン問題、イラク問題、サース問題、世界中のどこかで起こる問題がすぐにグアムにも影響を及ぼします。これは、グアムが観光で成り立つ島であり、観光客の減少という直接影響を受けるからです。しかしただそれだけではなく、実は情報の伝達が早く、この世界がいかに狭くなって来ているかの証でしょう。

経済も同じように、6年前ぐらい前までは、グアムに進出された各日本企業も毎年順調に売り上げを伸ばしてこられました。ところが、5年ぐらい前から、毎年売り上げの減少、利益の目減りで毎年、毎年、厳しい経営を強いられています。この原因はどこにあるのでしょうか？

勿論大きな原因は日本経済が弱くなった事、バブルの後始末、構造改革、等いろいろ有りますが、後ろ向きな情報が流れすぎ、情報に惑わされ、自分で考え、どうすればよいかの対処する方法が分からなくなってきている。そこにも原因があるのではないのでしょうか？

どうでしょう、もう一度ここで、耳、目、口から入る情報を吟味し、本当のグアムの良さは何か、お客にいかにこの良さをアピールすれば良いか、ここに住んでいる私達がグアムに最もよい方法を探しあて、自信を持って実施することによって各企業の再生に繋がっていくのではないのでしょうか？

さいわいにして、(1)昨年末より観光客が戻ってきており、今年は大いに観光客のアツプが期待できるのではないのでしょうか。

(2)巨人軍が今年からグアムキャンプを再開しますので、日本のマスコミによってグアムが大きくクローズアップされるでしょう。

(3)日本人会に関しては、若手理事が中心になり、商工部設立、教育問題、秋祭りと日本人会の改革に積極的に取り組んでいます。

うれしい限りです。最後になりましたが、今年が皆様にとり最良の年となりますようお祈り申し上げ、簡単で御座いますが、新年のご挨拶に代えさせていただきます。



## 第9回定例理事会議事録(未承認)

日時 2003年12月18日 12:30~14:15  
場所 ITCビル2階 コミュニティールーム「ラッテ」  
出席者 (理事)12名(監事)2名(傍聴)2名(欠席)2名  
議題

1. 前回議事録承認 高木会長  
異議無く承認された。
2. 各部報告
- (1) 教育部 中嶋部長
- \*学校理事会(12月2日)
    - ① 寄付金報告 旧職員及び保護者より\$3,000の寄付有り
    - ② 校内清掃 暫定措置として外注
    - ③ 就業規則の職員説明会(12/20 補習授業校・12/24 全日制)
    - ④ PTAへの英語教材説明会 12/3 に予定
    - ⑤ 全日制校学力テスト結果について
  - \*学校理事会(12月9日)
    - ① 校長研修会報告
    - ② PTA英語教材説明会報告 12/3実施
    - ③ 補習校低学年週2回授業の検討
    - ④ 2002年度決算報告
    - ⑤ 補習校その他
  - \*補習校教員内部研修
  - \*全国統一テストへの参加について
  - \*学校連絡会(12月10日)  
学校報告(在籍生徒数)  
全日制 38名 幼稚部 10名  
補習校 98名 日本語会話 26名 プリスクール 5名
- (2) 文化部 ウッドレー部長
- \*1/2~1/21恋人岬にてINTERNATIONAL ART EXHIBITが開催予定。  
日本人会会員から3名のエントリー。
  - \*12/11フラレショッピングセンターのクリスマスバザーに趣味の会が出席参加。売上の一部をエリカズハウスに寄付した。
  - \*12/17 クリスマスセンタークラス 参加8名。
  - \*書道の先生(田口ふじ子さん)が来島中1/26~2/23毎週月曜日11AM~正午と6:30~7:30PMの2回ずつ開講。
- (3) 商工部 野口部長
- \*コンピュータセミナー終了。来年度も新クラスを企画予定。アイデアなどあったらご提案頂きたい。
  - \*賀詞交歓会は、本年度から新年祝賀会に名称変更とし、総務部、商工部合同主催へ。1月1日(木)午前10時から12時まで、リーフホテル、「トップ・オブ・ザ・リーフ」にて。予算3,000ドル。150名参加予定。
  - \*式次第の中に国歌斉唱を入れる。

- (4) 渉外広報部 井上副部長
- \*ホームページに掲載希望の各部お知らせはメールにてご連絡願う。
  - \*日本人会ニュースの広告料は1月号より1マスが20ドルから30ドルへ変更。
  - \*30周年記念誌の在庫確認と販売状況、今後の管理を検討する必要があるのでは。
  - \*日本人学校への義捐金を頂いた方に、記念誌をお礼として差し上げたらという提案があるが、今後の検討課題とする。

- (5) 青年部 川内部長
- \*2003年度の秋祭りは無事終了した。皆様のご協力を感謝申し上げます。
  - \*収支については、現在フード、物販、ゲーム、ドリンクの精算中。
  - \*例年サンクスギビングとも重なる11月末の祭り実施日を、設営作業の問題からも考慮して、12月の第1週に変更するのはどうか。
  - \*GUAHAN MAGAZINEから祭りの寄稿依頼があり、ウッドレー文化部長が対応中。
  - \*高知よさこいの来島の折、TV放送にて秋祭りの様子がアビールされた。
  - \*前売りチケット未収については、回収作業を行い、来月半ば頃までに収支を出す意向。
  - \*12/18午後3時、ヒルトンホテルにて反省会。

- (6) 総務部 下神副部長
- \*ステイウェル社グループ保険について、現在会員にリファンドチェックを受け渡し中。

- (7) 会計部 橋爪部長
- |               |           |  |
|---------------|-----------|--|
|               | 107,590ドル |  |
| *11月末締め会費納入状況 | 6,140ドル   |  |
| 法人会員 104社     | 260ドル     |  |
| 個人会員 158名     | 113,990ドル |  |
| 準会員 15名       |           |  |
| 合計            |           |  |
- \*秋祭りチケットの未収分の回収を行う。

3. その他 ウッドレー文化部長
- \*グアムに時折滞りされ、日本人会の講演会などにもご協力頂いた女優の小林千登勢さんが亡くなられ、会として考慮の上、弔電をお送りした。
- 書記 松山 久

昨年度、10月26日に開催された日本人会チャリティーゴルフ大会にS.P.E.グアムより追加寄付がありました事をご報告申し上げます。

## 領事館からのお知らせ

### 【注意】

本原稿を作成した2003年12月12日現在の情報であり、その後において最終的な導入時期等米国政府により変更が加えられる可能性はありますが、在留邦人の皆様にとっては重要な情報と思われまますので、そのまま掲載させていただきます。

### 総領事館からのお知らせ

~査証所持者の米国入国時における指紋採取、顔写真撮影の開始~  
(2004年1月5日より)

国土安全保障省は、US-VISIT (Visitor and Immigrant Status Indicator Technology) プログラムと呼ばれる新たな出入国管理政策の一環として、2004年より、生体情報(指紋、顔情報)を用いた新たな出入国記録管理システムを導入します。

これにより、2004年1月5日より、査証(ビザ)を所持し、空路及び海路にて米国に入国する方は、入国審査の際に、両手人差し指の指紋をスキャナーによって採取され、顔写真を撮影されます。採取された生体情報は、ウォッチ・リストと照合され、入国許可

の判断に利用されます。また、初めて採取された情報はデータベースに登録されます。なお、国土安全保障省は、これらの情報は厳重に管理され、許可を得た職員のみがアクセスできるとしています。

出国の際には、セルフサービスの端末にて渡航文書(旅券、査証)と指紋をスキャンして身分確認、出国確認が行われます。

US-VISIT brochure (査証所持者の米国出入国審査案内) PDF形式

[http://www.dhs.gov/interweb/assetlibrary/Pamphlet\\_BW\\_Web.pdf](http://www.dhs.gov/interweb/assetlibrary/Pamphlet_BW_Web.pdf)

なお、90日以内の観光など、査証免除プログラムの下で査証なしで入国する方々に対しては当面は影響がありません。

本件の詳細は米国土安全保障省のホームページをご覧ください。

Department of Homeland Security US-VISIT Program

[http://www.dhs.gov/dhspublic/interapp/editorial/editorial\\_0333.xml](http://www.dhs.gov/dhspublic/interapp/editorial/editorial_0333.xml) (J)



TOWA REEF HOTEL INC.

GUAM REEF HOTELは今年6月28日に開業30周年を迎えることとなりました。振り返れば、開業から30年間様々な苦難が我々の前に立ちだかってまいりました。台風、地震、戦争、SARS。。。特にここ数年間は顕著にその傾向があらわれましたが、その苦難にも負けず皆様のおかげで私どもは立ち直ってきました。

今年は30周年という節目であります。きめこまやかなサービスと新しい話題を提供し皆様と共にがんばっていくつもりであります。

30周年記念のテーマは“グアムの文化にふれる旅”。2月、5月、9月、11月と年4回の大文化祭を開催する予定でございます。リーフホテル敷地内での民芸品作成のデモンストレーション、ローカルの子供たちのダンス、チャモロ料理、ローカルグッズの販売を予定しております。また、レストランでは毎月30日に30周年記念スペシャルメニューの提供を予定しております。

その他イベントでは、年初の恒例の餅つき大会、1月下旬のチャイニーズ・ニューイヤー、2月のバレンタイン、4月のイースター、5月のマザーズデイ、そして、6月には“6月26日～7月1日まで”の30周年記念週を計画しております。

客室におきましては、グアムで初めて登場した畳部屋で部屋食がいただけるジャパニーズ・スイート、ジュニア・スイート、マイナスイオンを発する植物を配したリラクゼーションフロアを新たに造成しました。

また、プールサイドには夕日を見ながらのお風呂を楽しめるようにジェットバスを設置し、お客様のホテルでの快適度を向上させてまいりました。

最後になりますが、30周年を記念してリーフホテルをご利用いただいた方に抽選券を1月より11月まで発行いたします。自動車、グアム～成田往復航空券、リーフホテル宿泊券等総額?万ドル相当額が当たる抽選会を開催する予定でございます。是非、皆様もリーフホテルをご利用いただき、ご参加いただきますようお願いいたします。

今後、30周年イベントの情報を以下のWEB上で公開する予定でございます。是非ともお立ち寄り御確認頂きますようお願いいたします。

<http://www.guamreef.com/>

本年もリーフホテルをよろしくお願い致します。



JAPANESE SUITE ROOM

「今月の顔」

Vol. 6

凧揚げ名人 大竹憲一さん(56)

羽根つき、コマまわしと並んで日本に古くから伝わる正月遊びの1つ、凧揚げ。新年1月号「今月の顔」は、ISLAND MEDIA INC.の大竹憲一さんに凧揚げの魅力をお聞きました。



Q:凧と言うとやはり正月のイメージですが、凧揚げにまつわる正月の思い出などありますか？

A:私は東京都台東区の出身。11月の風物詩、西の市で知られる鷲神社が近所にあり、子どもの頃は正月が近くなるとそこでよく凧揚げをしたものです。朝から始めてお腹がへると、あたりの木に凧の糸をくくり付け家に飛んで帰り、腹ごしらえをしたあとに戻って、また凧と遊び続けるなんて事もしていましたね。その頃はうなりを付けた和凧に熱中していて、上野公園で開催された凧揚げ大会に毎年参加し、必ず入賞していました。小学校高学年の頃ですよ。

その後、「ゲリラカイト」と呼ばれる洋凧に凝り、取材で海外に出かける時も凧をスーツケースにしのばせ、仕事が終わるとホテルの庭や海岸で凧を揚げていました。気分転換に最高ですよ。

Q:現在はスポーツカイトに熱中されているそうですが？

A:5、6年前に友人の紹介でスポーツカイトに出会い、そのスピード感に魅せられました。和凧との最大の違いはラインが2本ある事。この2本のラインで、凧を回転させたり、飛ばす方向を自在にコントロールできます。大空にいくらでも自分の好きな形を描くことが出来るのです。グアムではまだ楽しんでる人が少ないようですが、アメリカ本土などでは、「空のフィギュアダンス」と呼ばれ、音楽に合わせてペアやチームで競技飛行を競う大会も数多く開かれています。さながら、航空機のアクロバット飛行のようですよ。

Q:いつもどちらで凧揚げを楽しんでいますか？

A:アサン公園ですね。グアムは風が良く、凧揚げには最高の環境。しかも、45メートルあるスポーツカイトのラインを思い切り左右に操る事の出来る広い場所がある。そして何より、見上げた時の空の色が素晴らしい。皆さんにも機会を見つけて是非ともあの爽快感を味わってもらいたいと思います。



凧の話はつきぬぐ様子の先生。こんな俳句を思い出させてくれました。

「正月のこどもになってみたきかな」 小林一茶

"ヤギの飼育"



MY PET 大集合



5年ほど前、トミーと二人で初めてヤギを買いました。オスと妊娠中のメスのペアで、それぞれ「キング・ビスケット」と「フラワー」と名づけました。メスのフラワーは子犬のようにとでも人懐っこく、私たちの後をいつもついて回りました。残念ながら2匹ともなくなりましたが、この2匹のヤギを育てたことから、私たち二人はすっかりヤギに魅了され、今では30匹のヤギと牧場で暮らしています。

ヤギの飼育は私たちの生活に大きな潤いを与えてくれます。ヤギはとても従順でおとなしい性格なので、子供たちのよい友達です。ヤギの赤ちゃんは生まれ出るとすぐに自分で立ち上がります。ヤギは通常一度に一匹以上出産し、時には一度に4匹も出産することがあります。養育過程で人との接触が多ければ多いほど人懐っこくなり、愛情を注いで育てられたヤギは、とても愛らしいペットになります。

私たちのヤギ牧場はデデドの農業地区に位置し、広さは約16エーカー(64,800平米)です。都会に住む人々には想像もつかない広さかもしれませんが、たくさん食欲旺盛なヤギを飼う牧草地としてはまだ

まだ十分とはいえません。ヤギをペットとして飼いたいとお思いの方は、まずヤギの食べる草が十分にあること、草が不足する場合はその補足ダイエットの知識があること、常時飲み水があることなどのほかに、湿った土の床ではなく、上げ床のヤギ小屋が必要です。また定期的に獣医に寄生虫の検査や健康診断をしてもらうことをお勧めします。

白ヤギさんからの便りを食べてしまった黒ヤギさんの童謡のように、ヤギはそれこそ何でも食べます。きれいに咲いている花までも食べてしまいますよ。ヤギに関するご質問や牧場のツアーをご希望の方は電話888-5530(トミー)までご連絡ください。

バトリシア コットン





Mardi Gras (マーディグラ)



キリスト教の謝肉祭(Carnival)の最終日をShove Tuesday(懺悔の火曜日)またはマーディグラと呼び、世界の各地で突拍子もない衣装を着込んだパーティやパレードの浮かれ騒ぎが展開されます。パリのフレンチコートやアメリカのニューオーリンズ、ブラジルのリオデジャネイロのカーニバルが有名。翌日がAsh Wednesdayで、厳粛な40日間の受難節(Lent)がスタートします。

Guam Women's Club Mardi Gras Ball

日本人にはあまり馴染みのない行事ですが、グアムではGuam Women's Clubが毎年マーディグラ・チャリティー仮面舞踏会を開催してきており、第50回目のMardi Gras Ballが今年のShove Tuesdayに当たる2月24日(火)、6:30PMよりHyatt Regencyのボールルームで開催されます。チケットは一人50ドルという高値ですが、目を見張る会場の飾りつけから、参列者の奇抜で見事な仮装は必見の余地があります。ご夫婦お揃いでぜひ参加してみてください。こんな珍奇な格好では・・・と思っても会場に入ると珍奇ではなくなります。仮装がお嫌な方はタキシードとそれに見合ったドレスを着用し、マスクをつけてご参加ください。

パーティは"funniest"、"wildest"、"most original"な仮装を競うコンテストをはじめ、ゲーム、福引、ダンス、占い、漫画書き等等、楽しいプログラムが満載です。チケットはコットン・メイさんまたはGuam Women's Clubの会員が販売します。なお収益金はグアムの子供達の奨学金に寄付されます。



書道教室開催のお知らせ

20年余、日本で著名な書家庄司翠秀先生に師事し、現在は都内の書道教室で指導していらっしゃる田口ふじ子先生が来島していらっしゃいます。この機会に、日本人会会員の皆さんに書道を指導して下さることになりました。お友達をお誘いあわせの上、都合の良い時間を選んでご参加ください。

日時: 1月26日、2月2日、9日、23日(月曜日 全4回)  
午前 11:00~12:00  
午後 6:30~7:30

場所: コミュニティールーム「ラッテ」  
持参品: 筆(太・細)、文鎮(ペーパーウェイト可)、下敷き(フェルト)半紙、墨汁、墨汁入れ(小皿など可)

受講料は無料、お問い合わせは日本人会事務局まで

第6回アート&クラフト・フェア出展者募集

文化部主催アート&クラフト・フェアは来る2月29日(日)、9AMより4PMまで、開催されます。今年はタモン湾を一望するグアム・リーフホテルのトップ・オブ・ザ・リーフに会場を移し、「七夕」をテーマに、笹の七夕飾りで飾りつけ、ゆかた姿の老若男女が織り成す日本情緒一杯の夏を再現する予定です。

また、「七夕」のテーマに因み「うちわ」の展示を計画しています。ご所蔵の逸品、珍品を拝借したく、ご協力をお願いいたします。

例年の木目込み人形、キルト、クロスステッチ、絵画、和紙工芸などの展示即売のほか、陶器、木工、彫刻、書道、等等新たな出展者を募集しております。ご自分やご家族の製作した絵画、手工芸品で来場者の目を楽しませてください。

当日は手工芸品の展示即売のほかに、ミニバザーも開催します。クリスマスやお歳暮の余剰品や磁器、陶器、骨董品など、アート&クラフト・フェアの客層に見合った販売品をご用意ください。詳細は次号日本人会ニュースに掲載すると共に、日本人会事務局に案内書を用意いたします。

文化部

クリスマス・バザー

去る12月11日と12日の両日、ハガナのフラレ・センターに於いてクリスマス・バザーが開催されました。これは親の虐待を受けて亡くなったエリカちゃんを偲んで設立されたErika's Houseという子供たちを庇護するグアムの施設の援助金募集バザーで、センスある華やかなクリスマスの飾りで彩られた会場のプロムナードには約12の出展者がテーブルを並べ、クリスマスムードを盛り立てました。

9月からスタートし、和気藹々の中でクリスマス飾りを作り上げてきた趣味の会の面々が12月11日の午前9時より午後2時までの5時間のみバザーに参加、メンバーの作品のほか、自宅で眠っていたクリスマス用品を販売しました。あいにく11日はグアム政府と軍の給料前で、財布を取り出す人はほんのちらほら。趣味の会のすばらしい手作り製品も半分以上が売れ残ってしまいました。



編集委員募集

日本人会ニュースでは編集のお手伝いをして下さるボランティアを募集しています。編集作業に興味のある方、是非ご参加下さい。

お問い合わせは日本人会事務局まで



## グアム日本人学校から

### 日本人学校生徒募集



新年明けましておめでとうございます。

日本人会会員の皆様には平素より学校への多大なご支援を賜り誠にありがとうございます。

年も改まり、2004年、平成16年がスタートいたしました。今年は3月に幼稚部6名、小学部4名、中学部1名が卒園・卒業いたします。また年度変わりということで文部科学省派遣の教職員の先生方の帰国、それに伴う帯同家族(子弟)の転出も余儀なくされます。新任の先生方の子弟の転入も見込めますが、その実数は分かっておりません。

一昨年、日本人学校は学校理事会共々生徒数確保のため『魅力ある学校作り』を目標に幼稚部の設置・アフタースクールケアの充実に努めて参りました。現在もその改革の途上にあり、決して満足のいく状況ではありませんが、少なくとも問題点を先延ばしすることなく解

決していく体制だけは取れていると思われま。

学校も生徒数確保のための自己努力は続けておりますが、何と言いましても日本人会会員および皆様方に学校を推薦していただくのが最良ではないかと思われま。皆様方の周囲で対象学年のお子様のお話がありましたら、日本人学校の良さ、グアムでの日本語修得の意義を説いていただき、学校へご紹介いただければ大変ありがたく思います。何卒よろしく願いいたします。

最後に、本年度もグアム日本人学校へのご支援・ご協力をお願い申し上げますと共に、2004年・平成16年が景気回復の年となり、グアムと日本との交流が全ての分野で益々盛んになり、在グアムの方々皆元気になられますようお祈り申し上げます。

グアム日本人学校総支配人 陣内 洋一

## グアム補習授業校から

明けましておめでとうございます。補習校は、3学期が1月3日(土)から始まりました。三学期はわずか3ヶ月であつという間に過ぎていきます。職員全員、心を引き締めて子供達を指導していきたいと思ひます。

### 「卒業旅行を引率して」 中3担任 ボダリオ久子

補習校の中学部は、1989年より3年に1回、日本への修学旅行を11月のサンクスギビング休暇を利用して実施していました。中学部1年から3年生が一緒になって行く日本への旅行は、教科書で学習する平和教材を実際に自分の目で見る。現地校が違って教室でしか会えないクラスメートや他学年の生徒と4日間行動を共にして補習校生徒の意識を高めたりしていました。ここ3年間中止していましたが、今年度の中学部3年生の保護者の方が「どうしても子供達に機会を作って全員に日本の文化をあげあわせたい」と言う熱意が高まり、急遽実施の運びとなりました。修学旅行予算は取ってなかったため、卒業旅行ということで、教員の費用を一人100ドル負担してまで実現させたのです。

行き先は、例年のとおり奈良、京都、宮島、広島3泊4日の旅です。11月27日の早朝、全日空カウンター前に集合。ここで早速遅刻した生徒がいて「罰金千円」を徴収。毎回集合時に必ず遅刻する生徒がいるので、「1分遅れたら罰金千円を取られる」と言う効果があり、以後誰も遅れることはありません。この千円は日本円が使えない帰国の飛行機の中で本人に返金されます。

奈良で彼らが一番感激したのは、はらはらと散るイチョウの黄色い葉ではなかったでしょうか。あまりに「綺麗だ、綺麗だ」と言っているのが、バスが信号待ちをした時、運転手さんがガイドさんに「拾ってきてあげなさい」と言ってくれ、沢山拾ってきてくれた葉を皆で分けたのも良い思い出になりました。

翌日、奈良から京都へJRの快速を使って移動です。列車の乗り換えは、慣れた駅なら簡単ですが、初めての駅では大人の私も戸惑うことがあります。今回は7人を連れての移動なので、余裕を持って時間を設定していましたが、それでも間に合うかとドキドキするのは彼らよりも私の方でした。

京都1日観光のバスで行った清水寺では、日本中から来ている修学旅行生や、大人で溢れ返っていました。このとき役立ったのが、K君が作ってくれた看板でした。「Japanese School Students」と書いてあったのは??でしたが、看板には笛も紐で付けられて、いざとなったらこれで皆を集めれば良いと至れり尽せり。幸いにもこの笛を鳴らす羽目にはなりませんでしたが、この看板はずっと皆といっしょに行動を共にし、西日本の方々の注目を集めまくっていたのでした。

私達の昼食の予算は一人500円。観光地では500円で食べられるものはありません。奈良ではKFCでした。嵐山ではラーメンとチ

ャーハンセット千円というメニューを、私も交えた8人が2人ずつ仲良く分けたのでした。

金閣寺は豪華絢爛な金色と、紅葉の赤、苔の緑にただため息をつくばかり。ここで改めて皆の写真を撮る才能に驚きました。このまま観光用の絵葉書になるのではないかとというぐらい見事な写真を撮っているのです。デジカメを持っていった生徒もチラホラいました。

また、今回は携帯電話登場と言うのも新しい面がありました。これはK君のお父さんが1台はK君に、1台は私に持たせて下さり、何かあつても連絡は大丈夫でした。しかし機械音痴の私は使い方が分らず、ほとんど電源を切っていて「先生はいつも電源切ってる」と生徒に怒られました。一方K君の携帯にはグアムのお父さんから1日3回は電話が掛かっていたようでした。

楽しい京都の夜の自由時間は、少しでも多くの自由時間が欲しいと言う生徒の要望で、宿での夕食をキャンセルして払戻の千円を一人ずつ貰って嬉々として夜の町に散って行きました。結局はマックで経済的に食べたようです。私は彼らが4年生の担任の杉田先生と会って宿まで同行、彼らと感激の再会を果たしました。また、以前日本人学校へ在学していた杉本さんが、サッカーで知っている子供達に会いに来てくれたのも嬉しかったことです。

翌朝、冷たい雨に濡れながら新幹線に乗るべく京都駅へ。新幹線で一路広島、そして宮島へ。心配だった雨は止み、曇り空。海の中に立つ赤い鳥居に感激し、厳島神社に参詣し、おみくじを引いてその意味の解説に頭を捻っていました。

その後広電で広島市内へ。戦争体験学習で来た事を聞いたホテルの女将さんは「このホテルも被爆しました」と、広間に置いてある被爆した瓦や瓦礫を指差し見せて下さいました。

翌朝は広島原爆記念館で、被爆者の梶本さんという女性の方から1時間半あまりお話を伺いました。生徒は旅行に行く前に、授業で戦争関係の本を色々読んで行きましたが、戦時中の生活や生々しい被災者の様子などを伺っていくうちに、生徒が心から理解していく様子が手にとるようにわかり、今回の旅行の目的は達したと私は満足でした。そのあと実際に見た資料館の中にある展示物は、話を伺った後だけによく理解できたようで、あまりの生々しさに正視できないという子も居たようでした。生徒はアメリカから見た歴史を習っているのですが、この機会に原爆を落とされた被害者から見た歴史も理解できて、物事を複眼的に見られるので大変有意義だったと思います。

グアムに帰る夕方の関空には、2年前に神戸に帰ったM君兄弟が皆に会いに来てくれました。久しぶりの再会に全員が興奮気味でした。話をしたり、買い物に付き合ったりして時間はあつという間に経ち、お互いの健闘を祈って別れを告げ、楽しい卒業旅行の幕は閉じたのでした。



TOWA REEF HOTEL INC.

GUAM REEF HOTELは今年6月28日に開業30周年を迎えることとなりました。振り返れば、開業から30年間様々な苦難が我々の前に立ちだかってまいりました。台風、地震、戦争、SARS。。。特にここ数年間は顕著にその傾向があらわれましたが、その苦難にも負けず皆様のおかげで私どもは立ち直ってきました。

今年は30周年という節目であります。きめこまやかなサービスと新しい話題を提供し皆様と共にがんばっていくつもりであります。

30周年記念のテーマは“グアムの文化にふれる旅”。2月、5月、9月、11月と年4回の大文化祭を開催する予定でございます。リーフホテル敷地内での民芸品作成のデモンストレーション、ローカルの子供たちのダンス、チャモロ料理、ローカルグッズの販売を予定しております。また、レストランでは毎月30日に30周年記念スペシャルメニューの提供を予定しております。

その他イベントでは、年初の恒例の餅つき大会、1月下旬のチャイニーズ・ニューイヤー、2月のバレンタイン、4月のイースター、5月のマザーズデイ、そして、6月には“6月26日～7月1日まで”の30周年記念週を計画しております。

客室におきましては、グアムで初めて登場した畳部屋で部屋食がいただけるジャパニーズ・スイート、ジュニア・スイート、マイナスイオンを発する植物を配したリラクゼーションフロアを新たに造成しました。

また、プールサイドには夕日を見ながらのお風呂を楽しめるようにジェットバスを設置し、お客様のホテルでの快適度を向上させてまいりました。

最後になりますが、30周年を記念してリーフホテルをご利用いただいた方に抽選券を1月より11月まで発行いたします。自動車、グアム～成田往復航空券、リーフホテル宿泊券等総額？万ドル相当額が当たる抽選会を開催する予定でございます。是非、皆様もリーフホテルをご利用いただき、ご参加いただきますようお願いいたします。

今後、30周年イベントの情報を以下のWEB上で公開する予定でございます。是非ともお立ち寄り御確認頂きますようお願いいたします。

<http://www.guamreef.com/>

本年もリーフホテルをよろしくお願い致します。



JAPANESE SUITE ROOM

「今月の顔」

Vol. 6

凧揚げ名人 大竹憲一さん(56)

羽根つき、コマまわしと並んで日本に古くから伝わる正月遊びの1つ、凧揚げ。新年1月号「今月の顔」は、ISLAND MEDIA INC.の大竹憲一さんに凧揚げの魅力をお聞きました。



Q:凧と言うとやはり正月のイメージですが、凧揚げにまつわる正月の思い出などありますか？

A:私は東京都台東区の出身。11月の風物詩、西の市で知られる鷲神社が近所にあり、子どもの頃は正月が近くなるとそこでよく凧揚げをしたものです。朝から始めてお腹がへると、あたりの木に凧の糸をくくり付け家に飛んで帰り、腹ごしらえをしたあとに戻って、また凧と遊び続けるなんて事もしていましたね。その頃はうなりを付けた和凧に熱中していて、上野公園で開催された凧揚げ大会に毎年参加し、必ず入賞していました。小学校高学年の頃ですよ。

その後、「ゲリラカイト」と呼ばれる洋凧に凝り、取材で海外に出かける時も凧をスーツケースにしのばせ、仕事が終わるとホテルの庭や海岸で凧を揚げていました。気分転換に最高ですよ。

Q:現在はスポーツカイトに熱中されているそうですが？

A:5、6年前に友人の紹介でスポーツカイトに出会い、そのスピード感に魅せられました。和凧との最大の違いはラインが2本ある事。この2本のラインで、凧を回転させたり、飛ばす方向を自在にコントロールできます。大空にいくらでも自分の好きな形を描くことが出来るのです。グアムではまだ楽しんでる人が少ないようですが、アメリカ本土などでは、「空のフィギュアダンス」と呼ばれ、音楽に合わせてペアやチームで競技飛行を競う大会も数多く開かれています。さながら、航空機のアクロバット飛行のようですよ。

Q:いつもどちらで凧揚げを楽しんでいますか？

A:アサン公園ですね。グアムは風が良く、凧揚げには最高の環境。しかも、45メートルあるスポーツカイトのラインを思い切り左右に操る事の出来る広い場所がある。そして何より、見上げた時の空の色が素晴らしい。皆さんにも機会を見つけて是非ともあの爽快感を味わってもらいたいと思います。



凧の話は尽きぬご様子の大竹さん。こんな俳句を思い出させてくれました。

「正月のこどもになってみたきかな」 小林一茶

"ヤギの飼育"



MY PET 大集合



5年ほど前、トミーと二人で初めてヤギを買いました。オスと妊娠中のメスのペアで、それぞれ「キング・ビスケット」と「フラワー」と名づけました。メスのフラワーは子犬のようにとでも人懐っこく、私たちの後をいつもついて回りました。残念ながら2匹ともなくなりましたが、この2匹のヤギを育てたことから、私たち二人はすっかりヤギに魅了され、今では30匹のヤギと牧場で暮らしています。

ヤギの飼育は私たちの生活に大きな潤いを与えてくれます。ヤギはとても従順でおとなしい性格なので、子供たちのよい友達です。ヤギの赤ちゃんは生まれ出るとすぐに自分で立ち上がります。ヤギは通常一度に一匹以上出産し、時には一度に4匹も出産することがあります。養育過程で人との接触が多ければ多いほど人懐っこくなり、愛情を注いで育てられたヤギは、とても愛らしいペットになります。

私たちのヤギ牧場はデデドの農業地区に位置し、広さは約16エーカー(6.4, 800平米)です。都会に住む人々には想像もつかない広さかもしれませんが、たくさん食欲旺盛なヤギを飼う牧草地としてはまだ

まだ十分とはいえません。ヤギをペットとして飼いたいとお思いの方は、まずヤギの食べる草が十分にあること、草が不足する場合はその補足ダイエットの知識があること、常時飲み水があることなどのほかに、湿った土の床ではなく、上げ床のヤギ小屋が必要です。また定期的に獣医に寄生虫の検査や健康診断をしてもらうことをお勧めします。

白ヤギさんからの便りを食べてしまった黒ヤギさんの童謡のように、ヤギはそれこそ何でも食べます。きれいに咲いている花までも食べてしましますよ。ヤギに関するご質問や牧場のツアーをご希望の方は電話888-5530(トミー)までご連絡ください。

バトリシア コットン



## グアムの自然と親しむ グアムの海とリーフアクアリウム

私がグアムに来てからもう13年になりますが、来た頃の海はもう少し綺麗だったかなと、年配の方に40~50年前の話の話を聞くと、「昔はそれはそれは綺麗だったよ、浅い所でも幾らでも魚が取れたあ」と予想どおりの答えが返ってきます。

20年ほど前私はダイビングを職業とし、いろいろな南の島を転々としていましたが、この問いに対しての答えはどの島も同じようなものでした。「昔は綺麗だった…」という決まり文句を後につづく子供にはしたくないものです。

さてこのグアムの海には約337種のサンゴと、約950種の魚類がいるとのことですが、これらのほんの一部を巨大水槽に持ち込んでグアムの海底を気軽に皆様に見ていただくというプロジェクトが2002年2月にオンワードビーチリゾートで始まり、サイズは3m×0.9m×0.9m、予備水槽も入れると約4トンもの水量になり、この重さに耐えられるように床の補強工事を行ない、そしてサンゴは強い光を必要とするため2600wもの特殊な光源を設置しました。

7月には設備が完成し、いくらかの魚とエビなどを入れたのですが肝心のサンゴやライブロック(バクテリアや小動物の付着した海の中にある岩)がグアム政府から採集許可が下りず、カリフォルニアからの輸入となりました。これがまた大変でサンゴの学名を調べ、たくさんの書類作成—提出—却下—書類作成—提出—却下…、この繰り返しでついに認可された時は本当に助かりました。

この水槽はナチュラルシステムと呼ばれるタイプで、一般的なフィルターはありません、魚の排泄物から発生する苔を食べる魚や貝、ヤドカリ、砂を浄化するナマコやゴカイ、強い光と水流と生物の排泄物によりバクテリアを砂の中、岩の中に繁殖させ水を浄化するというまさに自然界のライフサイクルを再現しています。

海の中を覗く機会のない方、海が好きな方、嫌いな方、いろいろな方にこの水槽を見ていただいて今までと違う目でグアムの海を感じ、慈しむ心を次の世代に引き継いでいただければ幸いです。

オンワードビーチリゾート 高橋 誠



オンワードアクエリウム

## お知らせ

### グループ健康保険改定のお知らせ

2004年1月から、日本人会の保険料が変わります。ご了承ください。

### 2004年 日本人会グループ保険・保険料 2004 Japan Club of Guam Medical Insurance Premium

#### Premium

☆HIPAA規定により、日本人会事務局では個人の医療情報を慎重に取り扱っております。

☆基本的には、HIPAA規定に従い過去の病歴など個人情報に関する質問は、直接ステイウエル社の担当者で行って頂きます。

Class	MEDICAL (歯科医療補償無し)		MEDICAL & DENTAL (歯科医療保障有り)	
	Month Premium 月額保険料	Annual Refund 年間リファンド上限	Annual Refund 月額保険料	Annual Refund 年間リファンド上限
Single	\$134.00	\$375.00	\$188.00	\$575.40
Couple	\$268.00	\$750.00	\$376.00	\$1,050.00
Family	\$468.00	\$1,236.00	\$605.00	\$1,586.40

### HIPAA規定該当者日本人会グループ保険・保険料 Premium for Entitled HIPAA Rights Holder

Class	MEDICAL (歯科医療補償無し)		MEDICAL & DENTAL (歯科医療保障有り)	
	Month Premium 月額保険料	Annual Refund 年間リファンド上限	Annual Refund 月額保険料	Annual Refund 年間リファンド上限
Single	\$335.00	\$375.00	\$389.00	\$575.40
Couple	\$750.00	\$750.00	\$1050.00	\$1,050.00
Family	\$1236.00	\$1,236.00	\$605.00	\$1,586.40

☆保険料やHIPAA規定に関しての詳細は、下記のステイウエル社へ直接お問い合わせください。

StayWell Insurance社 430 West Soledad Avenue Hagana,  
Guam 96910 TEL.: 477-5091 EXT.401 FAX.:477-5096

担当:Maureen Tellei または Bill Bossany (ビル氏は少し日本語が話せます。)

\*予告無く担当の方が代わることがございます。予め、ご了承ください。

## 編集後記

あけましておめでとうございます。早いもので21世紀ももう2004年を迎えることとなりました。子供の頃は21世紀なんて遠い未来のことと思っていました。あらためて思うと感慨深いものがあります。日本のお正月は、お屠蘇、お雑煮、おせち料理、初詣、等々独特の習慣と情緒があって、海外にいるとそれを懐かしく思いなるべく同じようにしたいと思う心が強くなります。それでつい紅白歌合戦もみちゃうのでしょうか。

ところで一年には仕事によって色々な区切りの日があります。会社の決算時期にあわせた区切り(通常4月)、学校の卒業、入学(グアムは6月とか9月?)、政府予算時期の区切り(アメリカは10月)等です。やはり日本人としては大晦日に行く年の諸事をたため、元旦に家族そろって新年を祝い、新たな一年に向けてのスタートをきるというのがふさわしく思えます。(などとクリスマス前のグアムで考えています。)

皆様にとって素晴らしい年でありませう心からお祈り申し上げます。

渉外広報部長 松山 久



## PACIFIC ISLANDS CLUB GUAM

Is seeking Professional Individuals who strive to make interaction lively and exceptional for

### コンシェルジュ

日本語 / 英語堪能な方希望

好条件・楽しい職場環境を提供! 規定の応募用紙、もしくは履歴書をご提出下さい。

人事部 Human Resources Department,  
210 Pale San Vitores Road, Tamuning, GU 96913;  
Email: vld@picguam.com;

受付時間: 9:00am - 1:00pm (月) ~ (土) 全ての応募用紙・履歴書に無犯罪証明書 (Police Clearance)が必要となります。

**TOTO**  
**ウォッシュレット**

米国向け  
115ボルト仕様  
変圧器 不要!!

取り付けは、ドライバー1本で簡単。  
その他、東陶製品、空調機などの  
修理・サービスなど承ります。  
お気軽にお問い合わせ下さい。

Port Enterprises (Guam) Inc. dba: DAIKIN  
TEL: 646-6722 / 1722, Fax: 646-4878  
Cell: 687-0085 (後藤) E-mail: port@kuentos.guam.net

### ピアリゾート コンドミニウム

2寝室1浴室 \$1350/月より  
3寝室2浴室 \$1800/月より  
(電気、水道、ベーシックケーブル込)

### ピアマリン コンドミニウム

2寝室2浴室 \$1000/月より  
3寝室2浴室 \$1500/月より  
(ベーシックケーブル込)

事務所スペース (600sqf) \$750/月



HOTEL & CONDOMINIUM



HOTEL & CONDOMINIUM

短期レント(1ヶ月より)も受け付けています。  
キッチン付きステューディオルーム(床全面タイル)  
毎月の賃貸料(1年賃貸の場合) 950~1050ドル

\*お問い合わせ ☎ 646-7422 松本、山野井まで。

\*詳細は <http://www.piahotels.com/rent.html> をご覧ください。

## TUMON SANDS Plaza

タモンサンズプラザ

1082 Pale San Vitores Road, Tumon

### オフィス・ストックルーム テナント募集

**\$2.00/sqf ~ \$3.50/sqf**

American Sotetsu Corporation  
Tel: 646-6801 Fax: 646-5583  
E-mail: admasc@ite.net

# 東京マート 646-6615

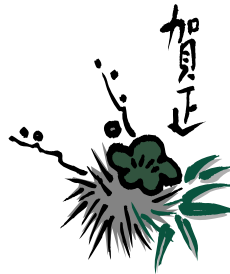
## 東京マートのおすすめ

新年明けましておめでとう御座います。  
昨年東京マートの御利用、誠に有難う御座いました。  
本年も当店を益々御利用して頂ける様、  
スタッフ一同より良い店作りに励みます。



### 日本名門酒会の日本酒販売開始!

日本名門酒会のお酒はグアムでは当店のみ販売です。  
美味しい日本酒を東京マートからグアムの皆様へ!



みかん、りんご、いちごなどの果物を  
豊富に取り揃えて、皆様の御来店をお  
待ちしております。

マルコメ味噌1kg入りが\$2.99!  
(REG:\$4.99)  
\*大人気商品ですので御早めに  
御求め下さい。

### お弁当、寿司、刺身、サラダ、惣菜も充実!

是非、御利用下さい。店長: 渡辺 元三

月~土 10:00am ~ 8:30pm 日 10:00am ~ 6:30pm

## 賀春

本年も一層のお引立を  
賜われますようお願い申し上げます。

トリートメント・メニュー

30分、45分、60分

- ・全身指圧
- ・アロマ・セラピー
- ・足裏ツボ指圧
- ・ロミロミ(オイルと指圧のコンビネーション)

\* サウナ・ジャグジーをご利用のお客様は水着をご持参ください。  
お問い合わせ、ご予約は 646-2525

営業時間: 午後2:00 ~ 深夜12:00



MASA SHIATSU  
Sauna & Spa

Since 1975

オンワード・ビーチ・リゾート 3階



# Aikido

グアム合気会師範  
峰岸睦子  
合気道本部道場6段

年少組 (2~7才)	年長組 (8~15才)	大人 (16以上)
火・木 17:15~18:15	月・水 17:15~18:15	火・金 10:00~11:30
土 15:00~16:00	土 16:15~17:15	月~金 18:30~20:00
日 11:15~12:15	日 12:30~13:30	土 17:30~18:30
		日 10:00~11:00

月謝: 大人無制限: \$80 週3回: \$60 週2回: \$45 週1回: \$35  
家族特別割引: (ご家族3名以上は月謝の総額の10%割引)

グアム合気会 646-8855  
[www.aikidomicronesia.com](http://www.aikidomicronesia.com)

\*\*\*広告料値上げのお知らせ\*\*\*

諸般の事情により今年1月から広告料を1マス30ドルに値上げさせていただきます。ご理解の程よろしくお願ひ申し上げます。

グアム日本人会

・所在地: ITCビル2階217号室・住所: P.O.Box 7962 Tamuning, Guam 96931・Tel: 646-8066・Fax: 646-8067・Eメール: jpclub@ite.net  
グアム日本人会ニュース 2004年1月 第9号 / 発行年月日: 2004年1月10日 発行責任者: 高木秀暢 / 編集委員長: 松山久